



大 樹

岩田小学校だより No.10

令和2年8月27日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

2学期が始まり、久しぶりに、子どもたちの元気な声や笑顔で、学校が活気付きました。

「樹のステージ」の合い言葉は「協力」です。友達と共に活動する経験を通して、協力する楽しさ、同じ目標に向かって取り組んだ心地よさ等を味わい、子どもたちが「笑顔いっぱい 夢いっぱい」になるよう支援していきます。今学期も、保護者の皆様方の御理解と御協力をよろしく願います。

2学期 始業式 (8/26) 校長の話

『協力』のために ～「志」・「思いやり」・「考動」～

久しぶりに全員が揃ったので、全員の声で朝の挨拶をしましょう。「おはようございます。」さすが夏休みのチャレンジをしてきた岩っ子ですね。すてきな挨拶の声です。

チャレンジの夏休みが終わり、今日から2学期です。2学期は「樹」のステージから始まります。学校にあるどの木にも太い幹があります。これは(写真)、開校120周年の記念として今から27年前に植えられた木です。幹はありますか?(拡大写真を見せる)このように太い幹があります。



さて、このように太くて強い「樹」のステージの目標(合い言葉)は何でしょう。それは「きょうりよく」です。みんなで力を合わせることです。「きょうりよく」は漢字で「協力」と書きます。たくさんの力がこの漢字の中に入っていますね。「協力」＝「みんなで力を合わせる」ために大切なことは何だと思えますか?正解はいろいろあると思います。その中でも特に大切なことは、みんなが同じ目標をもつことです。「こうしよう」「こうなりたい」という目標、つまりみんなが同じ「志」をもつことです。では、みんなが同じ「志」をもつためには、どうしたらいいでしょうか?ぜひ学級で担任の先生や友達と話し合ってみましょう。



「協力」するためにもう一つ大切なことを言います。それは「優しい気持ち」です。「思いやり」とも言います。友達の嫌がること、傷つくことは言わない。しない。たとえ本当のことでも、言わない方がいいこと、しない方がいいことがあります。コロナ差別のときにも考えましたが、「その人のせいではない」とときには特にそうです。聞いたときに、されたときに相手がどう思うかをよく考えることです。友達同士がいい気持ちで過ごせるようにすることが「協力」にはとても大切です。きっと「考動」が必要ですね。



2学期には、いろいろ「協力」することがあります。1学期に続けて、毎日、目指す授業に向かっていきます。今年は、1学期にできなかった行事もあるので、2学期に運動会や岩っ子ウォークも行います。運動会や岩っ子ウォークは当日だけではなく、準備の段階から「協力」がとても大切になります。「協力」は一人ではできません。みんなで力を合わせるのです。多くの力が必要です。

2学期には、1学期以上に岩っ子の「協力」する姿、「協力」のために同じ「志」をもち、「思いやり」をもち、「考動」する姿がたくさん見られることを楽しみにしています。

